

授業科目名 (英文名)	租税法(経営学部・専門科目)(Tax Law)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	澤田 正	所属	経営学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	この科目の目的は、我が国の租税法制と主要税目の論理と構造の基本を理解することにある。本講義の到達目標は、わが国租税法制の基本である申告納税制度と「納税義務の法的枠組み」及び、主要税目の論理と構造を概括的に把握し、理解することである。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>30回の講義では、税とは何か、租税と財政の意義や現状、納税申告、調査、課税処分、税務争訟にいたる申告納税制度の全体像、納税義務の法的枠組み、主要な税目の論理と構造、地方税、国際課税等の基本について説明する。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 税とは何か(意義、種類、機能) 2 わが国の財政制度と財政の現状 3 わが国の財政制度と財政の現状 4 主な税金の課税のされ方 5 わが国の租税制度(税の体系、租税原則、申告納税制度等) 6 消費税法の概要(消費税の基本) 7 消費税法の概要(課税要件、仕入税額控除) 8 消費税法の概要(税額計算申告と納税等) 9 申告納税制度と納税義務の法的枠組み、税法の解釈と適用 10 租税法の体系、基本原則、租税実体法と租税手続法 11 申告納税制度の概要(納税申告と税額の確定) 12 申告納税制度の概要(税務調査、課税処分) 13 申告納税制度の概要(附帯税制度等) 14 申告納税制度の概要(税の納付と徴収、滞納処分) 15 不服申立て、税務訴訟 16 法人税法の概要(法人税の基本) 17 法人税法の概要(企業利益と法人所得) 18 法人税法の概要(益金と損金、税額計算等) 19 所得税法の概要(所得税の基本) 20 所得税法の概要(各種所得の意義) 21 所得税法の概要(収入金額と必要経費等) 22 源泉徴収制度 23 相続税法の概要(相続税の基本) 24 相続税法の概要(贈与税の基本) 25 相続税法の概要(財産評価の基本) 26 税法の解釈と適用 27 租税回避 28 地方税の概要 29 国際課税(国際課税とは何か、国際課税の枠組み) 29 国際課税(主な国際課税の制度) 		
テキスト	レジュメ資料を配布する。		
参考文献	<p>税大講本「税法入門」(税務大学校HPからダウンロードできる)</p> <p>水野忠恒編「テキストブック租税法第2版」(中央経済社 2018)</p> <p>中里実ほか編「租税法概説第3版」(有斐閣 2018)</p>		
成績評価の基準・方法	授業中レポート30%、中間レポート30%、期末レポート40%で評価する。		
履修上の注意・履修要件			

実践的教育	該当しない
備考	